

一般質問



さこう ひろやす
酒向 弘康 議員

問 車載カメラの設置補助金制度を

答 社会情勢などを踏まえ検討

交通事故対策は、緊急かつ重要課題だ。事故撲滅にむけた安全施策の推進を問う。

問 本町の交通事故の発生状況と推移は。

答 **〔総務部長〕** 5年間の人身事故件数は、150件から180件。毎年200人前後事故に。

問 町内で発生した2つの死亡事故の教訓は。

答 交差点では速度落とし、夜間はハイビーム切替など安全行動を意識する。歩行者・自転車も交差点での左右確認、夜間は反射材着用を心がける。

問 国道248号の信号機数と歩行者用信号機の有無、警察への設置要望は。

答 信号機は29カ所、うち歩行者用は20カ所。横断歩道あつて未設置5カ所を含め、町全体で34カ所を要望。

問 町内の信号機数とLED化率、今後の取り替え計画は。

答 車両用信号機は94カ所。うち54カ所がLED化され率は54・3%。LED化は順次対応。

問 車載カメラは事故防止、

トラブル防止、動く防犯カメラとしても大きな効果が期待できる。本町独自の「車載カメラ設置補助金制度」の新設を。補助事業は、社会情勢などを踏まえ検討。



動く防犯カメラとしても効果が期待できる車載カメラ

問 「老人クラブ」の加入率は

答 1913人で18%

人生100年時代が到来し、元気なシニアシルバー世代の力を生かした「人手不足解消と生涯現役」の取り組みを問う。

問 本町の平均寿命、健康寿命と国・県レベルの比較。

答 **〔健康福祉部長〕** 平均寿命本町81・5歳、県81・1歳、全国80・8歳で、健康寿命県73・1歳、全国72・1歳。

問 県の「老人クラブ」加入率は18・2%だが、

本町と近隣の状況は。4月現在、22クラブで1913人、加入率は18%。

岡崎市18・7%、安城市23%、西尾市25・9%、蒲郡市11・2%。

問 気軽に入れる「ボランティアセンター」窓口を設置する考えは。

答 窓口は、社会福祉協議会にあるが創意工夫し充実を図りたい。

問 シルバー人材センターの入会会員数と就業状況は。

答 会員登録は371人。就業者は346人で、就業率は93・3%。

問 民業とのバランスを保つ中で、シルバー人材センターと行政のかかわり方は。

答 会員拡大・就業機会確保の取り組みを支援する。